

コレオ・スピんと認定し、標記上ChSqで代用した要素番号の一覧

ジュニア女子		
順位	滑走順	要素番号
1	16	10
2	13	10
3	11	10
4	14	10
5	9	10
6	15	10
7	12	10
8	7	10
9	3	10
10	5	10
11	10	9
12	8	9
13	6	10
14	4	7
15	2	8
16	1	10

ジュニア男子		
順位	滑走順	要素番号
1	9	10
2	7	10
3	8	8
4	5	10
5	2	10
6	6	10
7	4	10
8	3	9
9	1	10

選手権女子		
順位	滑走順	要素番号
1	7	11
2	5	7
3	8	11
4	4	11
5	6	11
6	3	11
7	2	11
8	1	11

6級女子		
順位	滑走順	要素番号
1	4	4
2	1	10
3	3	9
4	2	10

6級女子3位の要素番号5、およびジュニア女子フリー11位の要素番号6について

2026/27シーズンのウェルバランスの連続ジャンプの要件には、

「Combo 2回」あるいは「Combo(Euを含まない) 1回とSeqを 1回」

と記されており、Seqを行った場合には他方のComboにEuを含んではならず、

Euを含むComboを行った場合には他方をSeqとすることができません。

これに違反した場合の処理方法は現時点では明記されていませんが、

これまでのルールの考え方から判断すれば、

後から行った要素の違反部分（ComboならEu以降、SeqならA系以降）が

無価値となり、+REPが付加されると考えられます。

今回は、違反部分の直前に「+SEQ」、「+COMBO」を挟んで標記しました。

このケースでの正しい処理や標記については、7月上旬に公表されるであろう

テクニカル・パネル・ハンドブックを待つ必要があります。